

重要港湾「御前崎港」再生可能エネルギー活用民間プロジェクト
提案募集について

平成25年4月

静岡県

1. 目的

本企画提案募集要領は、御前崎港の第一線防波堤の外洋に位置付けを検討している「再生可能エネルギー源を利活用する区域」の効果的な活用方策について、民間企業や研究機関による多様な発想から生み出されるプロジェクトを広く募集するものです。

エネルギーの地産地消や、新しい時代にふさわしい日本の玄関『スマート・ポート駿河湾』を将来像とする県の港湾の施策を推進するため、行政には無い視点で民間から提案をいただき、民間と港湾管理者との連携による「再生可能エネルギー活用民間プロジェクト」を港湾管理者である静岡県が成案化、事業化することを目的とするものです。

2. 企画提案を求める課題

静岡県は、安全・安心で持続可能なエネルギー体系の構築を目指し、豊かな自然資源を活かしたエネルギーの地産地消を推進しています。

その一環として、港湾における再生可能エネルギーの導入を促進することとし、平成 25 年 3 月 27 日に開催された、第 3 回「駿河湾港アクションプラン」推進計画検討委員会において、“港湾における再生可能エネルギー利用の促進”を駿河湾港の取組み施策の一つとし、御前崎港の第一線防波堤の外洋に、洋上風力発電や波力発電等を導入する「再生可能エネルギーゾーン」を位置付けました。（参考図 1、2 参照）

今後、御前崎港に「再生可能エネルギー源を利活用する区域」を位置付ける港湾計画の変更や、事業予定者の公募について検討を進める基礎資料とするためプロジェクトの提案を募集します。

御前崎港「再生可能エネルギーゾーン」の概況

- 御前崎港には、既に陸域に 3 基の風力発電施設が設置されており風況は良好です。
- 駿河湾と遠州灘を分つ岬に位置することから、防波堤の外となる「再生可能エネルギーゾーン」の海象条件は厳しく、発電施設の強度等安全性に留意する必要があります。
- 海底は、堅固な土炭岩が露呈していることが推察され、再生可能エネルギー施設等の固定方法に留意する必要があります。
- 当該「再生可能エネルギーゾーン」は、シラス・イワシ船曳網や刺網漁業等の許可漁業が営まれており、風力発電施設の低周波等、再生可能エネルギー施設による水産活動への影響に留意する必要があります。

3. 企画提案に記載する内容

（1）再生可能エネルギー施設等の提案の概要

再生可能エネルギー施設の概要（発電方法、定格出力と基数（総出力の規模））
公有水面の占用位置（設定根拠）
＊再生可能エネルギーゾーンに限定するものではありません。

（2）再生可能エネルギー施設等の設置方法

再生可能エネルギー施設の設置（固定工法（複数可））と公有水面の占有のあり方

（3）再生可能エネルギー施設等による水産活動・環境等への影響

事業化における検討課題があれば、そのことについて記載して下さい。

（4）事業実施期間

公有水面の占有期間、発電実施までのスケジュール。

（5）発電電力の活用方法

電力系統連携等。(特定電気事業を営む企業の場合、記載の必要はありません。)

4. 応募者の資格

電気事業者に限らず、様々な分野の民間企業の他、研究機関等を対象とします。

5. 「再生可能エネルギーゾーン」の提供資料

「再生可能エネルギーゾーン」の海象条件等については、要請があれば、防波堤の設計波や土質調査等の資料を提供いたします。

6. 応募方法等

- (1) 募集期間 平成 25 年 4 月 23 日 (火) ～平成 25 年 5 月 31 日 (金)
- (2) 応募用紙 別紙 様式 1 『重要港湾「御前崎港」再生可能エネルギー活用民間プロジェクト提案書』、適宜添付書類
- (3) 応募先 〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町 9 番 6 号
静岡県交通基盤部港湾局港湾企画課港湾計画班
電話番号：054-221-3489 FAX：054-221-2389
E-mail：kouwan_kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
- (4) 応募方法 持込み、郵送、FAX、及び電子メールで応募を受け付けます。
持込みされる場合の受付時間は土、日、祝日を除く平日の 9 時から 17 時とします。
- (5) 応募部数 紙で提出の場合、1 部

7. 提案の活用

いただいた提案は、御前崎港の港湾計画の変更や、事業予定者を公募する際の基礎資料とします。

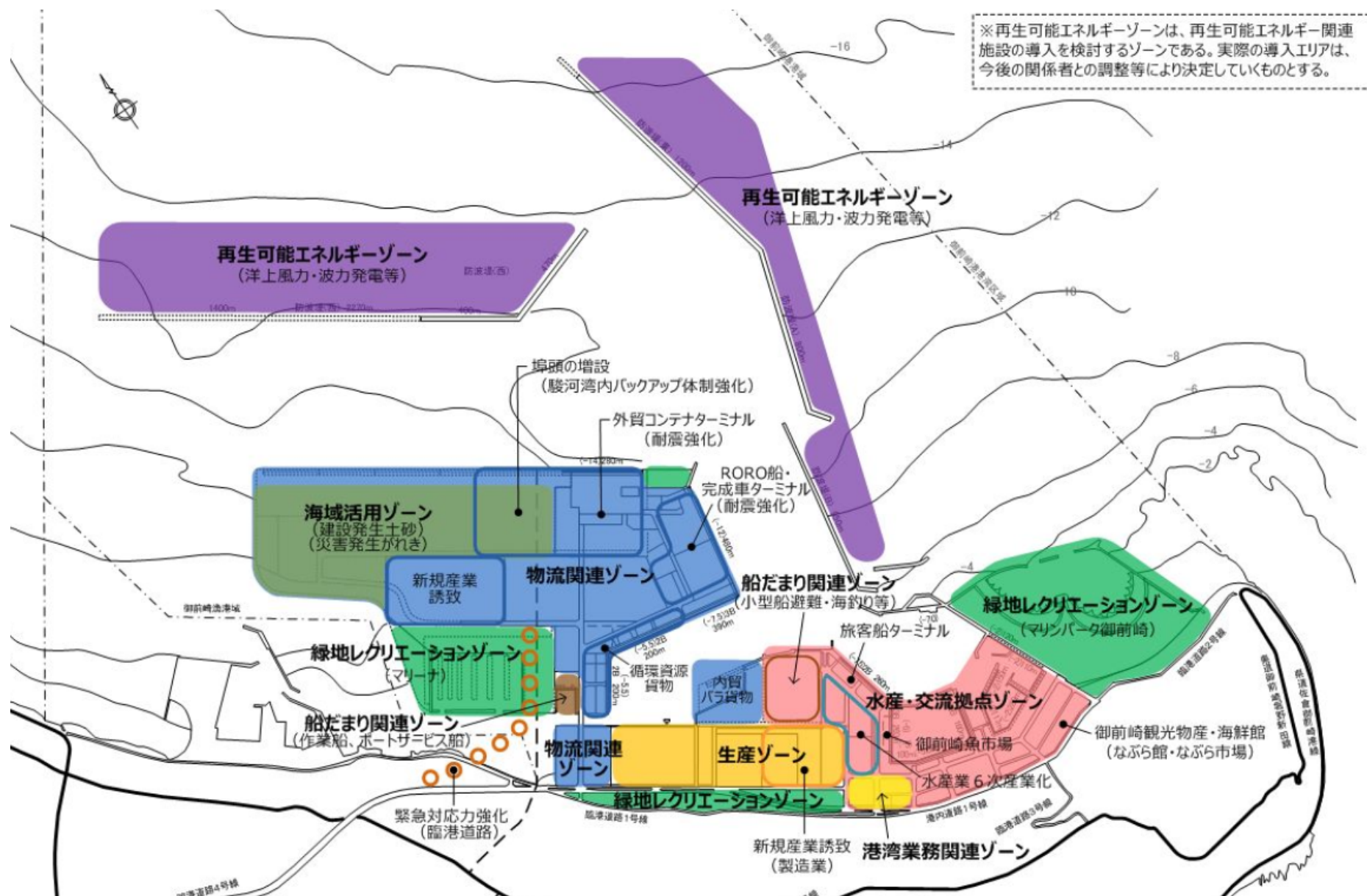
8. 留意点

- (1) いただいた提案は、提案者に断りなく他の目的には利用しません。なお、提案内容について確認させていただく場合があります。
- (2) いただいた提案書は公開しません。
- (3) 本提案の募集により事業予定者を選定するものではありません。また、本提案の有無が事業予定者選定に影響を及ぼすことはありません。
- (4) 本提案にかかる費用は、提案者の負担とします。また、提案書の返却はしません。

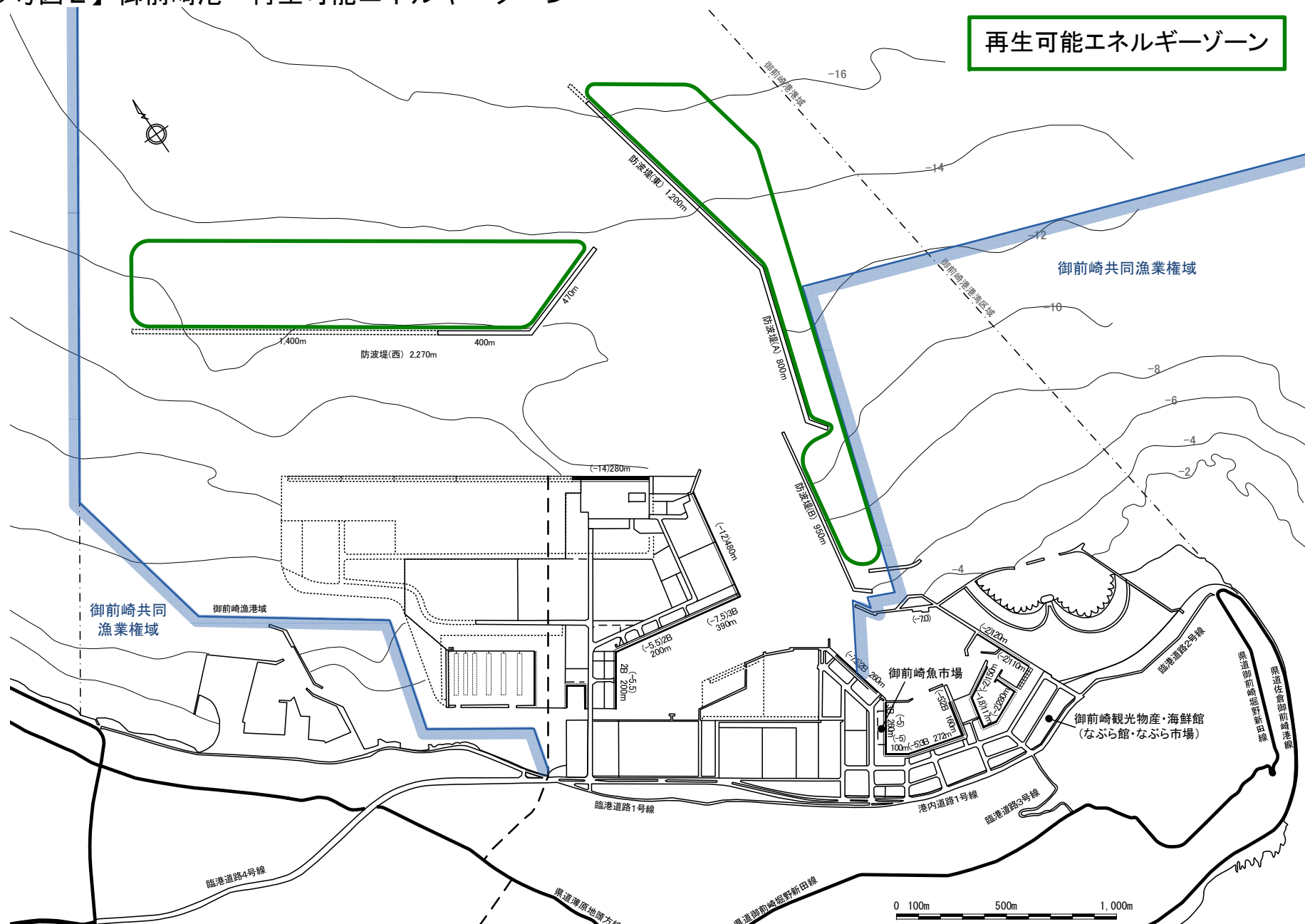
9. 問合せ先

〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町 9 番 6 号
静岡県交通基盤部港湾局港湾企画課港湾計画班
電話番号：054-221-3489 FAX：054-221-2389
E-mail：kouwan_kikaku@pref.shizuoka.lg.jp

【参考図1】御前崎港 長期空間利用のイメージ（ゾーニングプラン）



【参考図2】御前崎港 再生可能エネルギーゾーン



様式1

重要港湾「御前崎港」再生可能エネルギー活用民間プロジェクト提案書

平成 年 月 日

静岡県交通基盤部港湾局
港湾企画課長 様

住所
氏名
連絡先

(団体の場合は氏名欄に団体名及び代表者名を記載)

次のとおり、重要港湾「御前崎港」の再生可能エネルギー活用にかかる、民間企画プロジェクトを提案します。

記

1. 再生可能エネルギー施設等の導入規模
 - ・再生可能エネルギー施設の定格出力と基数（総出力の規模）
 - ・公有水面の占用位置（設定根拠）
 - ＊再生可能エネルギーゾーンに限定するものではありません。
2. 再生可能エネルギー施設等の設置方法
 - ・設置（固定）工法（複数可）
 - ・公有水面の占有のあり方
3. 再生可能エネルギー施設等による水産活動・環境等への影響
 - ・事業化における検討課題があれば、そのことについて記載して下さい。
4. 事業実施期間
 - ・公有水面の占有期間
 - ・発電実施までのスケジュール
5. 発電電力の活用方法
 - ・電力系統連携等（特定電気事業を営む企業の場合、記載の必要はありません。）